

硫黄酸化物に係る適用施設設置(使用、変更)計画書

年 月 日

様

提出者

硫黄酸化物に係る総量規制運用要綱第 5 条第 1 項(第 5 条第 2 項、第 6 条、第 7 条)の規定により、適用施設について、次のとおり提出します。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	(千葉南部区域・千葉北部区域)	※ 受付年月日	
適用施設のうち異同のある施設(施設番号)	()	※ 工場又は事業場番号	
硫黄酸化物に係る適用施設別原料・燃料使用量及び硫黄酸化物排出量等(総括表)	別紙 1 のとおり。	※ 審査結果	

(連絡先)

- 備考 1 工場又は事業場の所在地の欄の()内は該当する区域を○で囲むこと。
 2 適用施設(施設番号)の欄は、本計画に該当する施設について施設の種類及び県(市)の施設番号(既設のみ)を記入する。
 3 ※印欄は記載しないこと。

硫黄酸化物に係る適用施設別原料・燃料使用量及び硫黄酸化物排出量等(総括表)

施設の 種類	工場等における 施設の名称	県(市)の 施設番号	原料・燃料 の種類	原料・ 燃料中 のS分	原料・燃料使用量		*1 定格重油換算原料・燃料使用量					*2 硫黄酸化物排出量		適用期日	*3 稼働 状況		
					定格 L/h(kg/h)	通常最大 L/h(kg/h)	換算 係数	重油に換算した量		圧縮 率	圧縮率を乗じた量		定格 (m ³ /h)			通常最大 (m ³ /h)	
								W(L/h)	W _i (L/h)		W(L/h)	W _i (L/h)					
計		全 施設[内訳(通常) (予備) (休止)]															
		通常稼働の状況															

(注) *1 重油換算量(L/h)は四捨五入して整数とする。
 *2 硫黄酸化物排出量は小数点以下3桁目を切り捨てる。
 *3 稼働状況は通常、予備、休止、廃止の別を記入する。
 *4 許容排出量は小数点以下3桁目を切り捨てる。

[備考]1 1施設で複数の原料・燃料を用いたり、複数の使用方法がある場合は、それらの中で典型となるものを記入する。
 なお、その形態の内訳を本用紙こより別記し、添付する。
 2 廃止施設は一線で削除する。(適用期日は記入)
 3 硫黄酸化物排出量及び許容排出量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態(標準状態)における量に換算したものと
 する。

総量規制基準の特定工場等	*4 許容排出量	m ³ /h
燃料使用基準の適用工場等	許容S分	%